

係	専門員	係	主査	主幹	局長	副議長	議長

様式第12号

平成29年 4月 1日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名 (議員氏名)

新政クラブ

五十嵐 庄一

政務活動費調査・研修計画書

下記のとおり、調査・研修を計画しておりますのでお届けします。

期日	平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月31日
参加者氏名	佐藤 博幸
場所・会場	〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地 新潟医療福祉大学 TEL : 025-257-4455 FAX : 025-257-4456
内容(目的)	大学院 博士後期課程 医療福祉学研究科 医療福祉学専攻 地域・国際保健福祉学 地域・国際保健福祉学特殊講義 地域・国際保健福祉学特殊演習 地域・国際保健福祉学特殊研究
交通手段	自家用車・JR・飛行機・レンタカー
行程	鶴岡市・・・新潟医療福祉大学キャンパス・・・鶴岡市

(※) 調査・研修の終了後は、「政務活動費調査・研修報告書」を提出して下さい。
自家用車を利用した場合は、「車賃(ガソリン代)内訳書」を提出して下さい。



係	専門員	長	土宜	土野	岡	区	財政	職

様式第13号

平成30年4月13日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名（議員氏名）

新政クラブ

小野寺佳克

政務活動費調査・研修報告書

調査・研修が終了いたしましたので、報告します。

期 日	平成29年11月1日 ~ 平成30年 3月31日
参加者氏名	佐藤 博幸
場所・会場	〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地 新潟医療福祉大学 TEL : 025-257-4455 FAX : 025-257-4456
内容(目的)	大学院 博士後期課程 医療福祉学研究科 医療福祉学専攻 地域・国際保健福祉学 地域・国際保健福祉学特殊講義・演習 地域・国際保健福祉学特殊研究
調査・研修 の 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域・国際保健福祉学特殊講義・演習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の概要 地域・国際保健福祉学の専門領域について学ぶ。専門領域は社会福祉学である。 ・ 授業の目的 社会福祉学について講義で知識を習得する。 ・ 学習目標 主に人間集団を対象とした基礎研究から応用研究、政策研究の方法論を知る。 ○ 地域・国際保健福祉学特殊研究 <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の概要 地域・国際保健福祉学特殊講義において学んだ理論と解析方法から、さらに科学的思考力と応用力を高め研究を行う。 ・ 授業の目的 博士論文作成を目的とする。 ・ 学習目標 研究分野に関する広範かつ高度な知識を基に、学術的に独自性、先駆性のある研究目的を設定する。研究目的を達成するための研究計画を高い水準で作成する。研究計画に従って実験、調査等を行う。(データ収集、分析、評価)

(※) 自家用車を利用した場合は、「車賃（ガソリン代）内訳書」を提出して下さい。



氏名	住所	所属	職業	性別	年齢	選挙区	備考
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇	〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇

平成29年 11月7日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名（議員氏名）

新政クラブ 団長

小野寺佳克

政務活動費調査・研修計画書

下記のとおり、調査・研修を計画しておりますのでお届けします。

期 日	平成29年 11月17日 ~ 平成29年 11月18日
参加者氏名	五十嵐一彦、菅原一浩
場所・会場	京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13 メルパルク京都
内容(目的)	地方議員セミナー 11月17日：「地域福祉政策の立案に向けて」 地方議員がいま取り組むべき課題 基礎編 11月18日：「地域福祉政策の実践に向けて」 地方議員がいま取り組むべき施策 実践編
交通手段	自家用車・JR・飛行機・レンタカー
行 程	11/17 庄内空港 7:15 発 → 羽田空港 (8:20 着) → 電車で移動 東京駅 → 京都駅 → セミナー会場 → ホテル 11/18 ホテル 9:30 → セミナー会場 → 京都駅 16:26 → 東京駅着 18:43 → 羽田空港 (20:15 発) → 庄内空港 (21:15)

(※) 調査・研修の終了後は、「政務活動費調査・研修報告書」を提出して下さい。
自家用車を利用した場合は、「車賃（ガソリン代）内訳書」を提出して下さい。



係	専門員	係長	主査	主幹	局長	副議長	議長

平成 29 年 11 月 30 日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名 (議員氏名)
 新政クラブ 小野寺 佳克

政務活動費調査・研修報告書

調査・研修が終了いたしましたので、報告します。

期日	平成 29 年 11 月 17 日 ～ 平成 29 年 11 月 18 日
参加者氏名	五十嵐一彦、菅原 一浩
場所・会場	京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13 メルパルク京都
内容(目的)	地方議員セミナー 11 月 17 日：「地域福祉政策の立案に向けて」 地方議員がいま取り組むべき課題 基礎編 11 月 18 日：「地域福祉政策の実践に向けて」 地方議員がいま取り組むべき施策 実践編
調査・研修の概要	別紙に記載

(※) 自家用車を利用した場合は、「車賃 (ガソリン代) 内訳書」を提出して下さい。



【セミナー内容】

1. 地域福祉政策の立案に向けて、地方議員が取り組むべき課題について

①福祉政策を取り巻く環境について

- ・今後の介護保険をとりまく状況
- ・要介護度別認定者数及び介護給付と保険料の推移
- ・社会保障給付費の推移

②これからの福祉政策

- ・新しい地域包括支援体制の構築
- ・地域の実情に合った総合的な福祉サービスの提供に向けたガイドライン
- ・地域における住民主体の課題解決・包括的な相談支援体制のイメージ
- ・多機関の協働による包括的支援体制構築事業

③地域共生社会の実現・・・先進事例を紹介

④介護保険制度の見直しの方向

⑤人生100歳時代の設計図を考える

2. 地域福祉政策の実戦に向けて、地方議員の取り組むべき施策について

①日本の未来を拓く政策

②政策立案の手法

- 1) 地域の課題を発見する
- 2) 課題解決に向けた政策を立案する
- 3) 決定された政策を実行する
- 4) 政策を評価する

【所感】

人口推移、介護保険料を負担する40歳以上人口の推移、要介護度別認定者数の推移、認知症高齢者数の増加、介護給付と保険料の推移等、福祉政策を取り巻く環境の厳しさを改めて認識した。その上で、国の制度改正に伴う市町村の役割の変化についても理解が深まった。

特に地域包括ケアシステムの構築に取り組むために、①市長の熱意、②市役所所管課の連携と協力、③地域の介護・福祉事業者との連携、④地域医師会との連携、⑤地元教育機関との連携が大切だとの説明に共感。そして、高齢者・障害者のニーズ、住民・地域の課題、介護福祉・医療・住まい・予防・生活支援等、社会資源の課題、支援者の課題、地域リーダーの発掘、住民互助の発掘の重要性・必要性を認識することができた。

姓	名	職	名	姓	名	職	名	姓	名	職	名
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

様式第12号

平成30年1月22日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名（議員氏名）

新政クラブ 小野寺 佳克

政務活動費調査・研修計画書

下記のとおり、調査・研修を計画しておりますのでお届けします。

期 日	平成30年2月9日（金）～ 平成30年2月10日（土）
参加者氏名	小野寺佳克・本間信一・菅原一浩・尾形昌彦
場所・会場	東京都千代田区 議員会館 東京都江戸川区 タワーホール長堀
内容(目的)	国会議員との情報交換 鶴岡市市政報告会出席
交通手段	自家用車・航空機・電車
行 程	2/9（金） 7:15 ANA394便 庄内空港発 - 8:20 羽田空港着 10:30 国会議員との情報交換等 午後 鶴岡地元就活応援セミナー（江戸川区） 18:00 鶴岡市市政報告会（江戸川区） 19:00 新酒の地酒とワイン、郷土料理を楽しむ会（自己負担） 2/10（土） 15:55 ANA397便 羽田空港発 - 16:55 庄内空港着

(※) 調査・研修の終了後は、「政務活動費調査・研修報告書」を提出して下さい。

自家用車を利用した場合は、「車賃（ガソリン代）内訳書」を提出して下さい。



区	区	区	区	区	区	区	区

様式第13号

平成30年3月12日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名 (議員氏名)

新政クラブ 小野寺 佳克 ()

政務活動費調査・研修報告書

調査・研修が終了いたしましたので、報告します。

期 日	平成30年2月9日 ~ 平成30年2月10日
参加者氏名	小野寺佳克・本間信一・菅原一浩・尾形昌彦
場所・会場	東京都千代田区 議員会館 東京都江戸川区 タワーホール船堀
内容(目的)	1. 国会議員との情報交換 2. 地元就職説明会・地元就活応援セミナー出席 3. 鶴岡市市政報告会・懇談会出席
調査・研修の概要	1. 山形県第三選挙区選出の加藤鮎子衆議院議員を議員会館内事務所に訪問し、国の最新の施策や高速交通網整備の状況等について情報を得るとともに、現在の鶴岡市政の状況や堅苔沢地内にある旧ホテル雷屋の解体要望など地元からの要望事項等について説明し、情報交換を行った。 2. 地元就職説明会とその後開催された地元就活応援セミナーに出席した。就職説明会への出席者は残念ながら昨年の参加人数より少なかったようであり、市当局も来年の開催日などに検討が必要との認識だった。今年は仙台での開催も予定されているが、事業結果を振り返り翌年の事業にしっかりとつなげていく必要があると感じた。 3. 2回目の開催となった首都圏での市政報告会・懇親会に参加し、本市進出企業関係者・各ふるさと会・地元就職希望者等400名を超える方々が参加した懇談会の中で、前段で開催された市政報告の各事項、地元就職、高速交通網の整備などについて情報収集及び意見交換を行った。

(※) 自家用車を利用した場合は、「車賃 (ガソリン代) 内訳書」を提出して下さい。



係	専門員	係	主任	主任	局長	副局長	課長
様式第	号						

平成30年 2月15日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名（議員氏名）
 新政クラブ
 団長 小野寺佳克

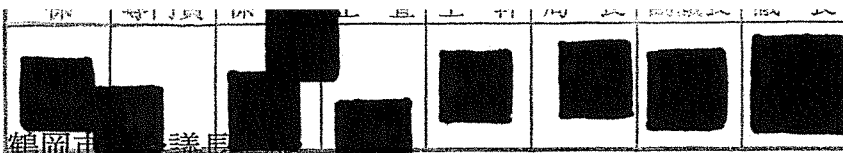
政務活動費調査・研修計画書

下記のとおり、調査・研修を計画しておりますのでお届けします。

期 日	平成30年 3月26日 ～ 平成30年3月27日
参加者氏名	五十嵐一彦
場所・会場	TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター 東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング
内容(目的)	地方議員セミナー 3月26日：「行財政改革の手法」 「人口減少時代の自治体経営」 3月27日：「公共施設のこれから」 「目立つ自治体になるために議員ができること」
交通手段	自家用車・JR・飛行機・レンタカー
行 程	3/25 鶴岡駅 16:15 発 → 東京駅 (20:12 着) → ホテル 3/26 ホテル 9:30 → セミナー会場受講 10:00～16:30 → ホテル 3/27 ホテル 9:30 → セミナー会場受講 10:00～16:30 → 東京駅発 16:16 → 鶴岡駅着 (20:48)

(※) 調査・研修の終了後は、「政務活動費調査・研修報告書」を提出して下さい。
 自家用車を利用した場合は、「車賃（ガソリン代）内訳書」を提出して下さい。





平成30年3月30日

鶴岡市議会議員

会派名及び代表者名（議員氏名）

新政クラブ

団長 小野寺 佳克

政務活動費調査・研修報告書

調査・研修が終了いたしましたので、報告します。

期 日	平成30年3月26日 ～ 平成30年3月27日
参加者氏名	五十嵐一彦
場所・会場	TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター 東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング
内容(目的)	地方議員セミナー 3月26日：「行財政改革の手法」 「人口減少時代の自治体経営」 3月27日：「公共施設のこれから」 「目立つ自治体になるために議員ができること」
調査・研修 の 概 要	<p>講師：樋渡啓介（総務省・元佐賀県武雄市長） 3/28 10:00～12:30 ①「行財政改革の手法」 14:00～16:30 ②「人口減少時代の自治体経営」</p> <p>3/27 10:00～12:30 ③「公共施設のこれから」 14:00～16:30 ④「目立つ自治体になるために議員ができること」</p> <p>講師の樋渡啓介氏は、佐賀県武雄市長を9年務めた経験があり、実体験を踏まえた研修内容は、具体的・実践的で、行政と議会の在り方など、今後の議会運営や議員活動の参考になる、貴重な研修内容だった。</p> <p>特に「公共施設等総合管理計画」についての講義は、先進事例を基にしての具体的・実践的な内容で大いに参考になった。また、「人口減少時代の自治体経営」では、高齢化による予算面でのメリットを今後どう活かしていくか、など斬新的な提案もあり、大いに勉強になった。「目立つ自治体になるために議員ができること」では、行政のホームページ発信力の結果を分析して、これからの新しい時代に発信力をどう高めていくかという内容での講義で、武雄市のSNSを活用した驚異的な結果が先進事例として紹介され、当市の情報発信力を高めるための手法として、勉強させていただいた。議会の広報広聴としても、参考にして活用していきたい。</p>

